

院内がん登録統計をもちいた

# がんの件数

## 2022年症例

---

院内がん登録統計をもちいた  
がんの件数 2022年症例  
2024年2月発行

市立札幌病院  
がん登録室

---

## 【はじめに】

市立札幌病院での「がん登録」の件数をまとめました。

「がん登録」は、がんに対する予防や治療など、がん対策を進めるうえで、大きな役割を果たしています。

ここでは、皆さまに当院で登録されているがんの件数、進行度、治療内容をご紹介します。

皆さまの不安や疑問が少しでも軽くなるためにご活用いただけますようお願いしています。

# 部位別症例数 2018～2022年

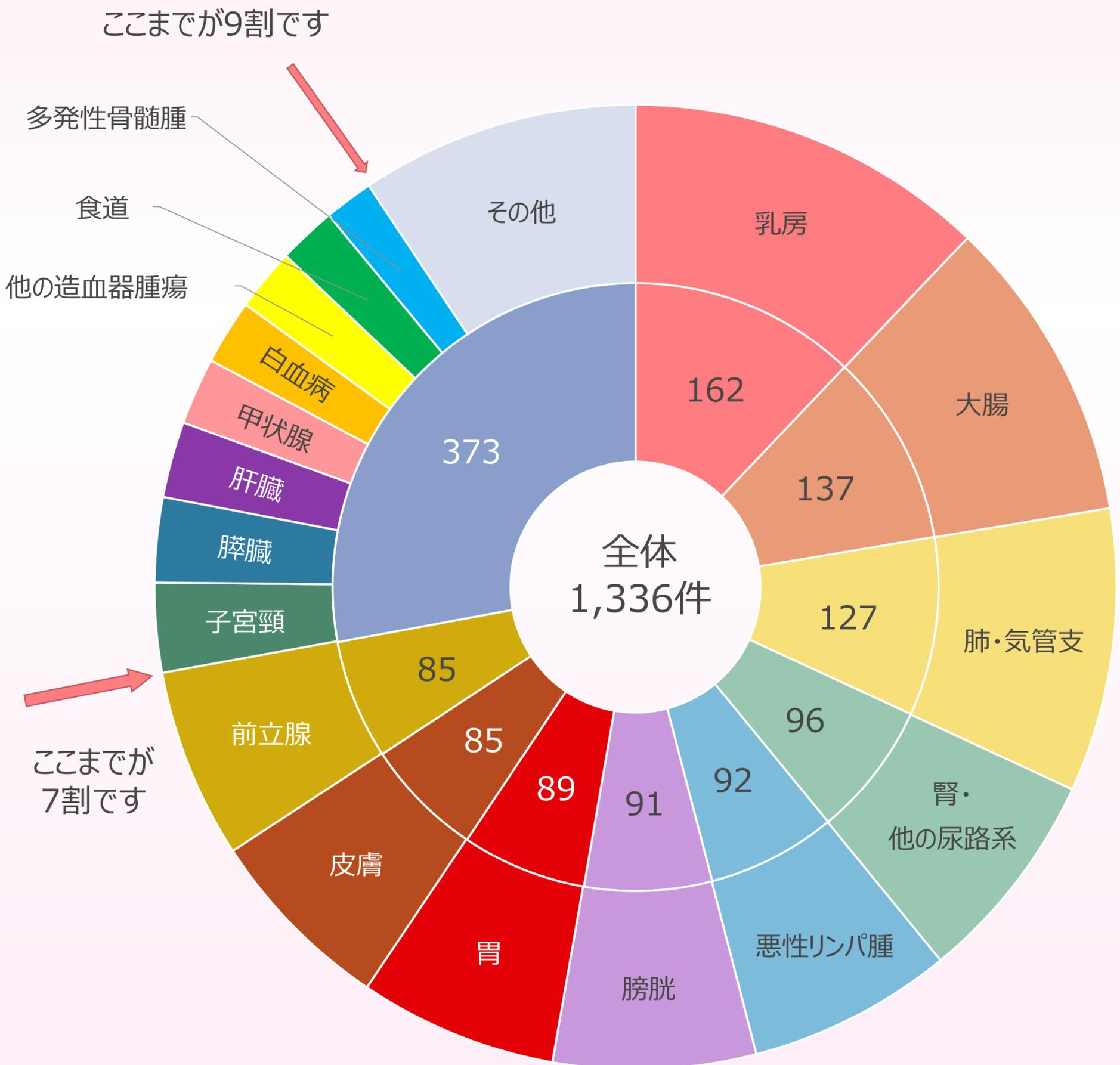
2024年2月2日作成

大分類	部位	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
頭部・頸部	脳・中枢神経系	10	7	9	1-5	14
	口腔・咽頭	36	44	27	22	19
	喉頭	8	10	6	1-5	1-5
	甲状腺	55	39	32	18	30
呼吸器	肺・気管支	158	190	143	131	127
消化器	食道	23	23	18	17	26
	胃	97	121	63	57	89
	大腸	186	182	103	101	137
	肝臓	37	30	40	22	34
	胆嚢・胆管	21	19	21	16	15
	膵臓	50	51	34	52	38
皮膚/骨・軟部	皮膚	81	94	61	41	85
	骨・軟部	1-5	1-5	1-5	1-5	1-5
乳腺	乳房	149	198	142	131	162
婦人科	子宮頸	40	41	43	29	40
	子宮体	29	27	17	18	19
	子宮	0	1-5	0	0	0
	卵巣	13	16	14	8	15
	卵巣境界悪性	1-5	7	1-5	1-5	1-5
泌尿器	膀胱	63	60	51	61	91
	腎・他の尿路系	124	101	71	76	96
	前立腺	108	107	78	88	85
血液	悪性リンパ腫	113	114	60	64	91
	多発性骨髄腫	18	23	20	23	22
	白血病	30	39	28	28	30
	他の造血器腫瘍	28	19	18	25	28
その他	その他	59	50	41	27	33
総計		1,541	1,618	1,144	1,071	1,336

5件以下の場合は、1-5と表記しております (症例)

- ◆ 市立札幌病院での院内がん登録における、2018年から2022年までの5年間の登録件数の推移です
- ◆ 2020年～ COVID-19の影響により減少していましたが、2022年は登録件数が増加傾向にあります

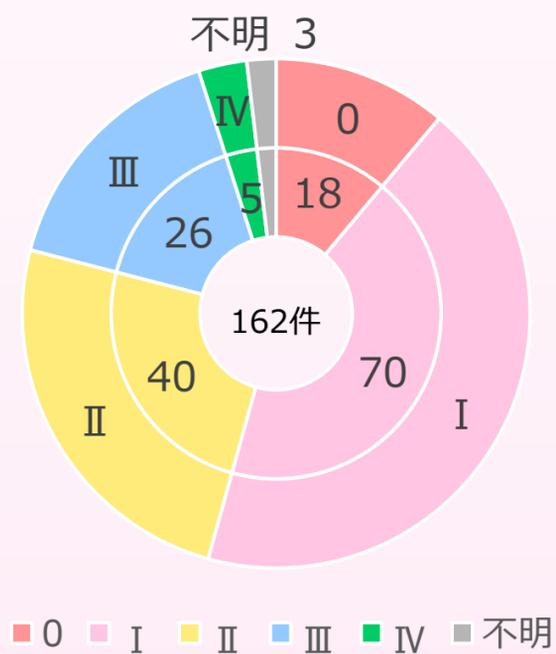
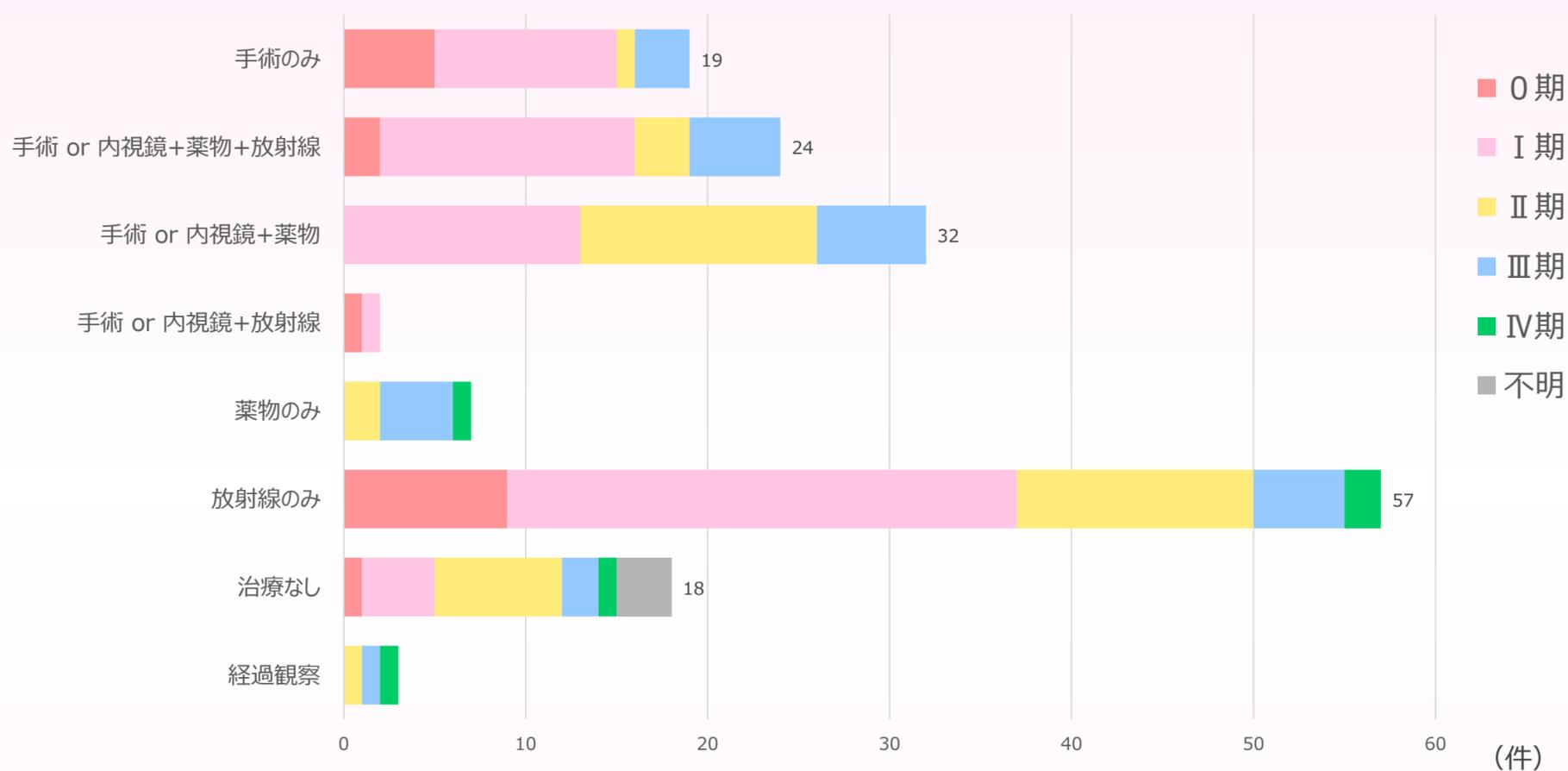
# 2022年部位別件数



## ◆「その他」の部位はこちらです

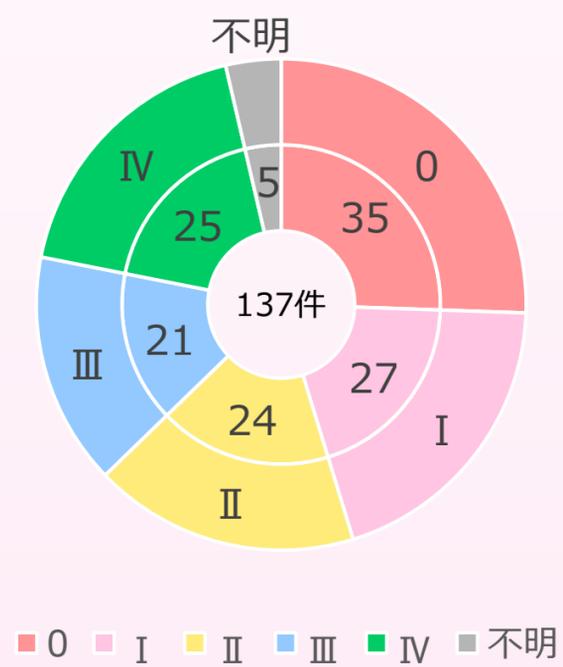
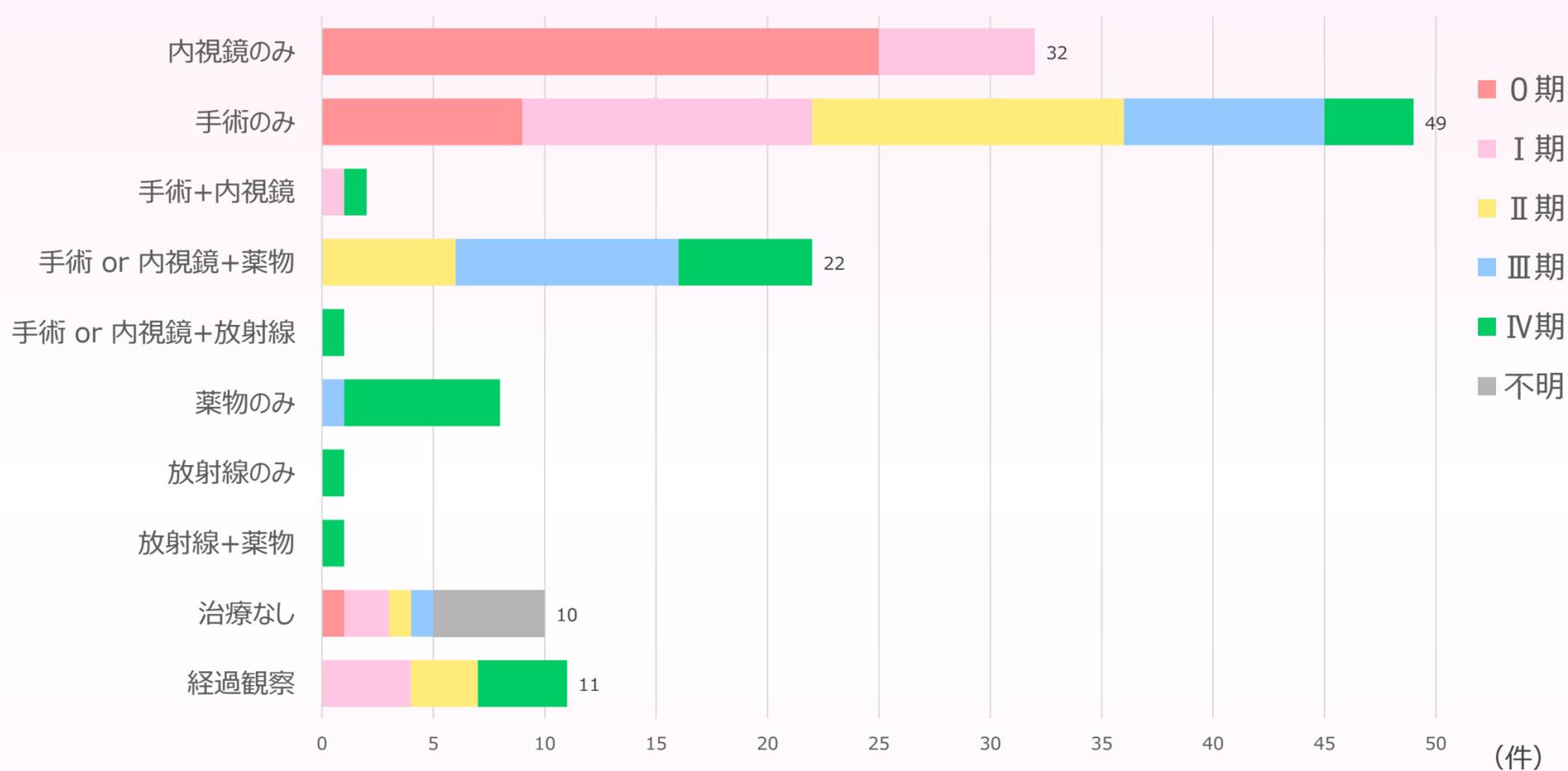
子宮体部, 口腔・咽頭, 卵巣, 胆嚢・胆管, 脳・中枢神経系, 卵巣境界悪性, 喉頭, 骨・軟部 など

## 2022年 乳房 総合ステージ×治療方法



- ◆ 当院で1番目に多い部位です
- ◆ 女性が100%でした  
女性に多いですが、男性でも罹患することがあります

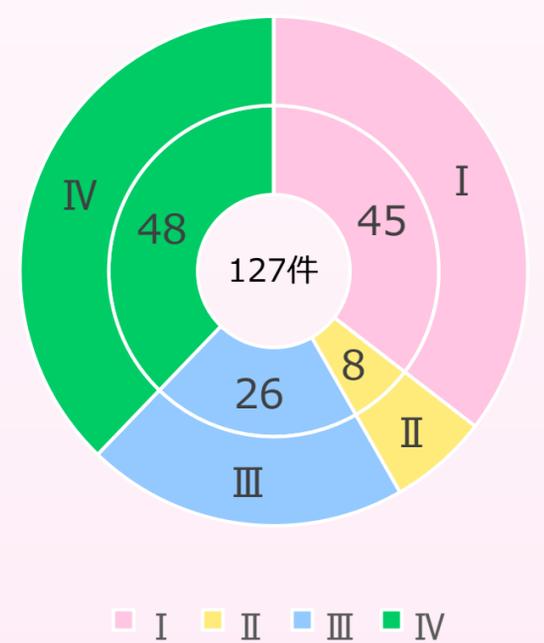
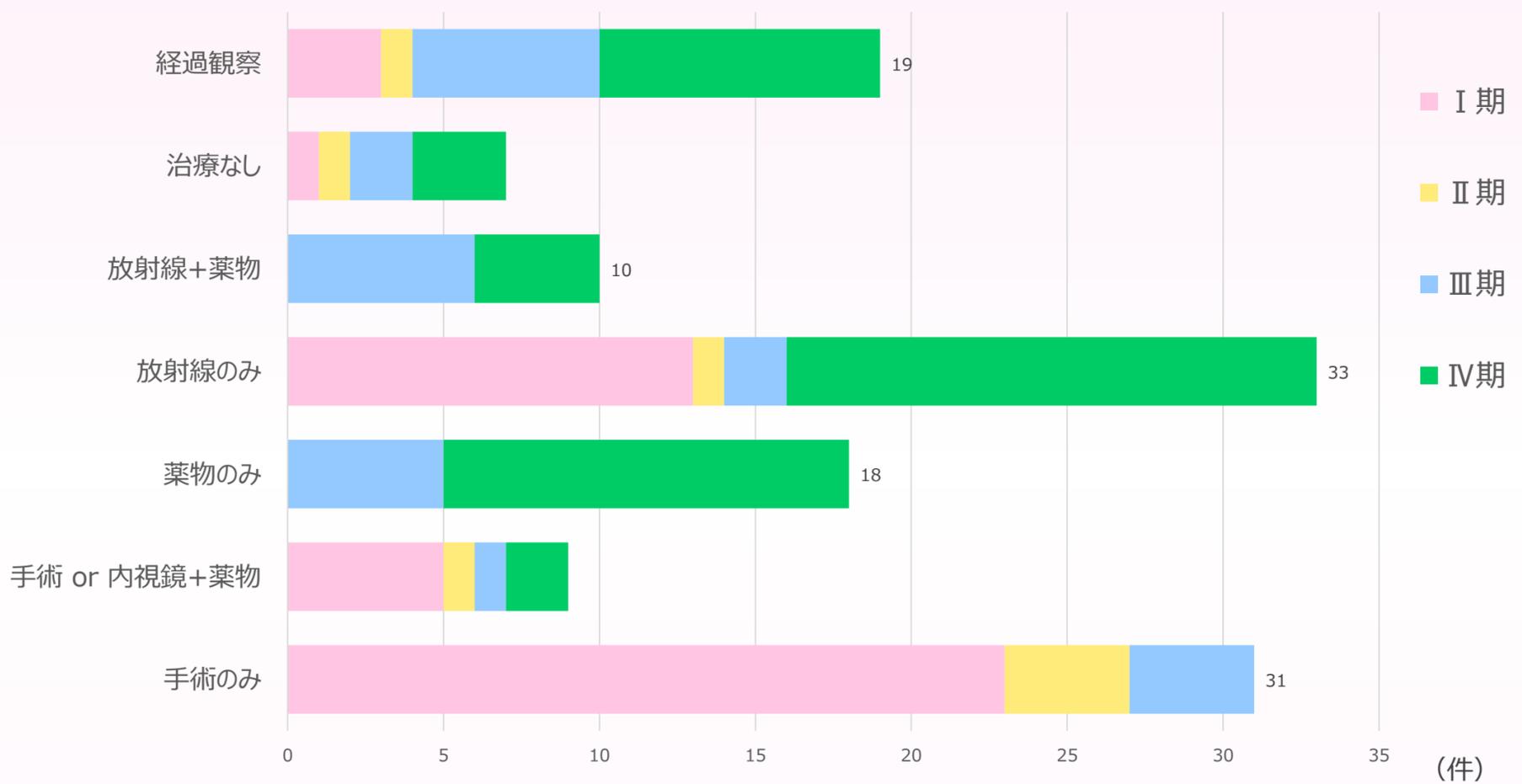
## 2022年 大腸 総合ステージ×治療方法



◆ 当院で乳房に続いて多い部位です

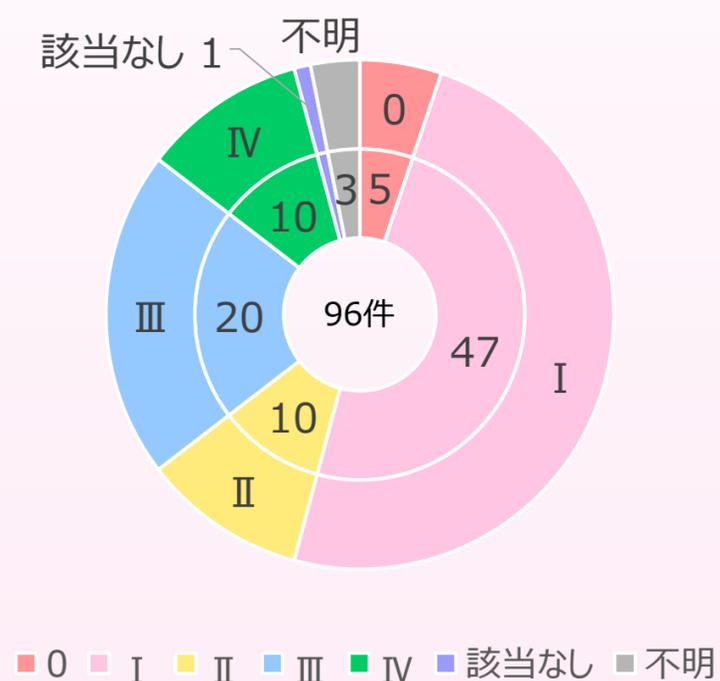
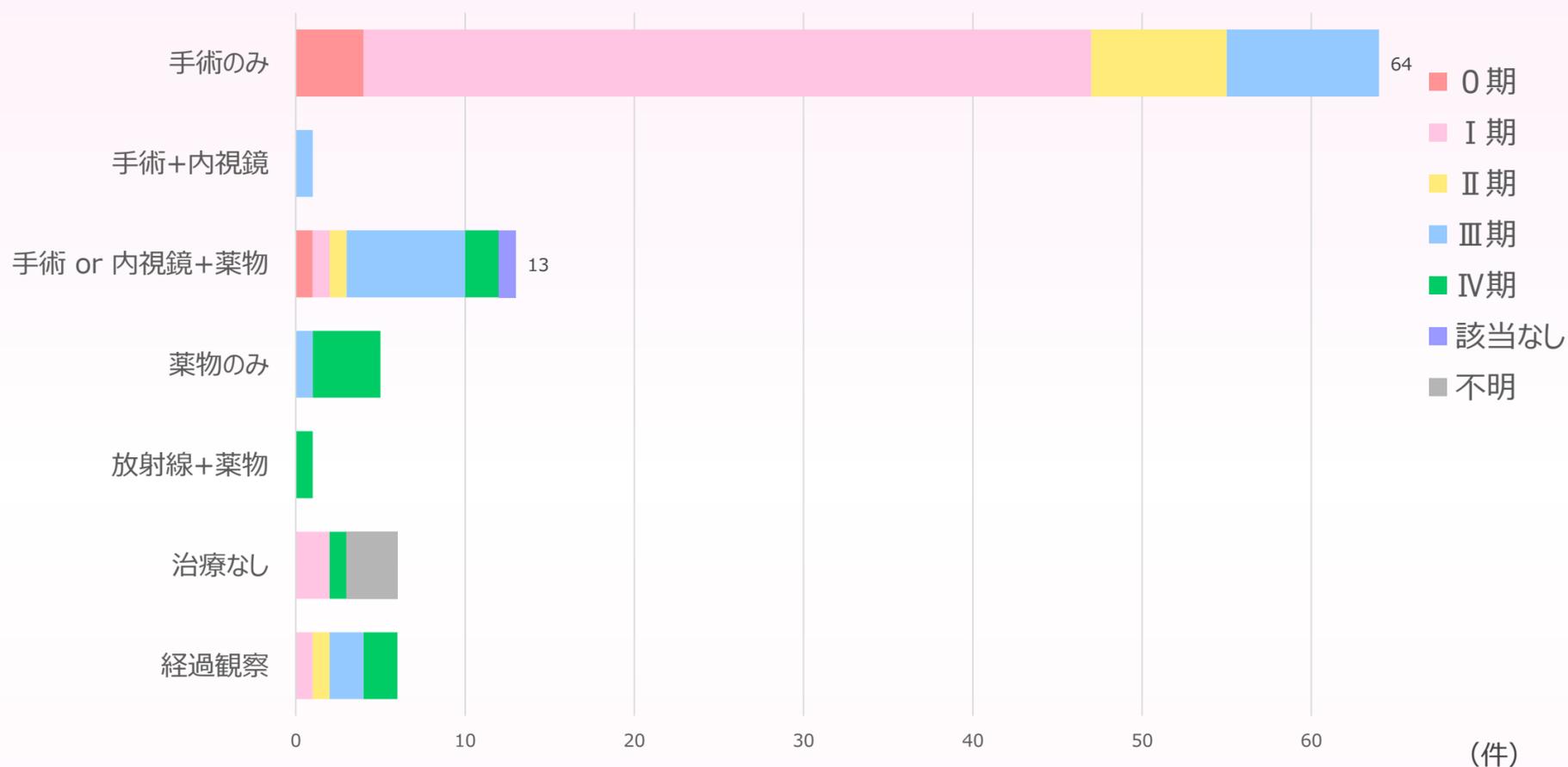
◆ 男性が51.8%，女性が48.2%でした

## 2022年 肺・気管支 総合ステージ×治療方法



- ◆ 当院で3番目に多い部位です
- ◆ 男性が65.4%，女性が34.6%でした

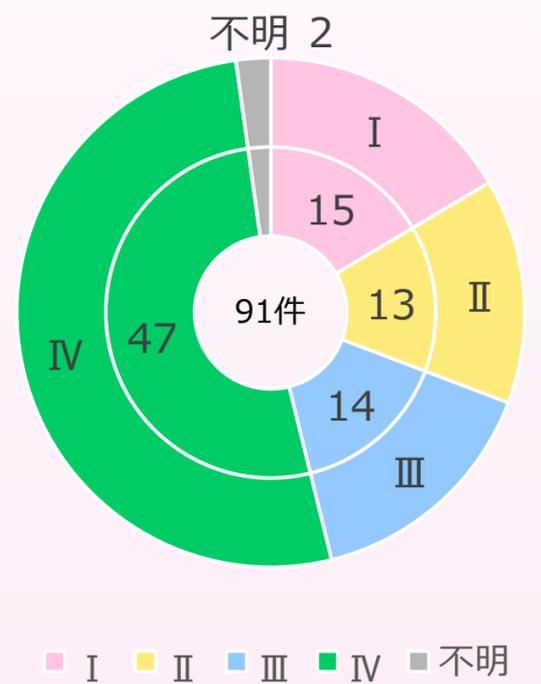
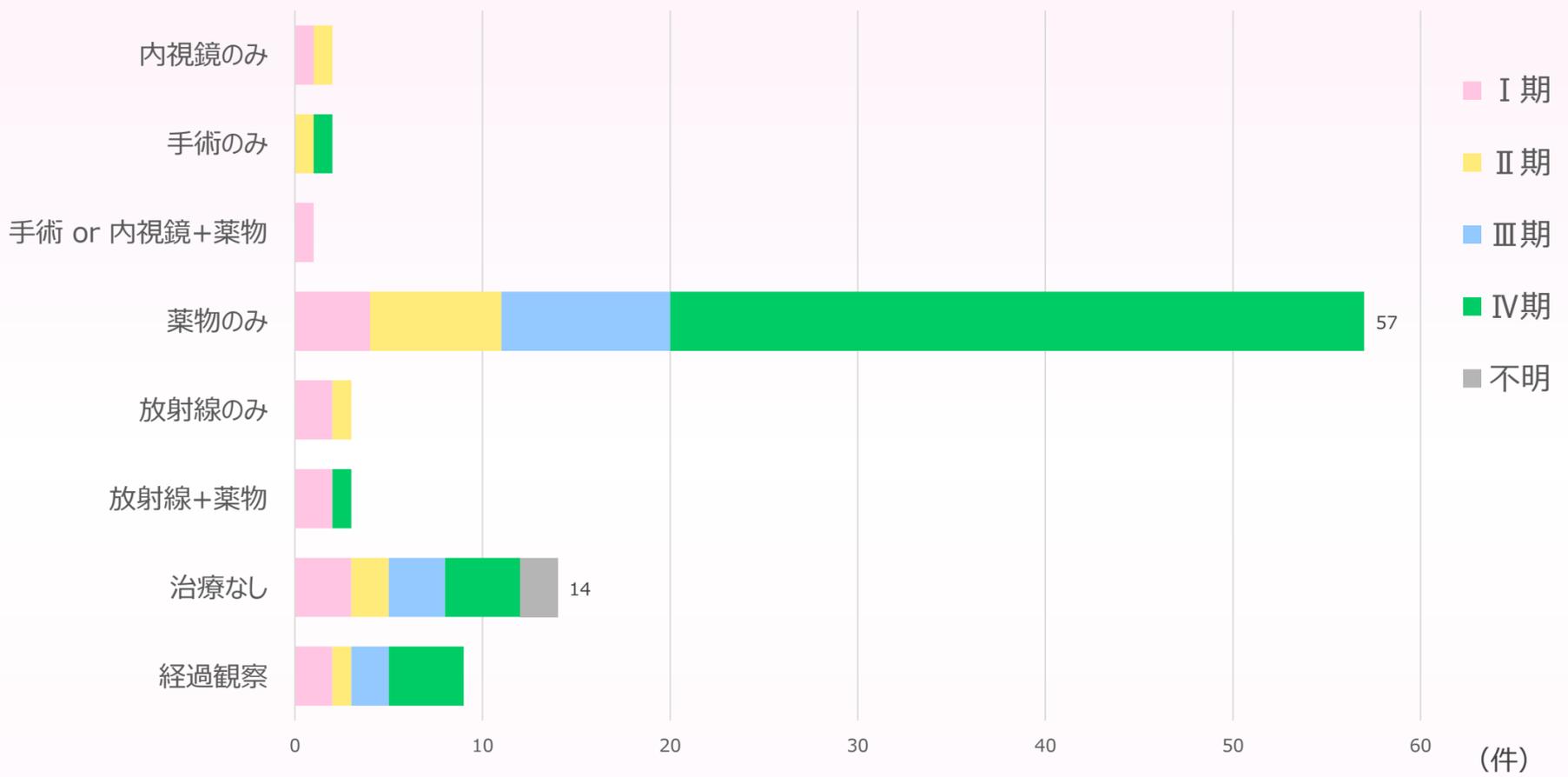
## 2022年 腎・他の尿路系 総合ステージ×治療方法



◆ 当院で4番目に多い部位です

◆ 男性が69.8%，女性が30.2%でした

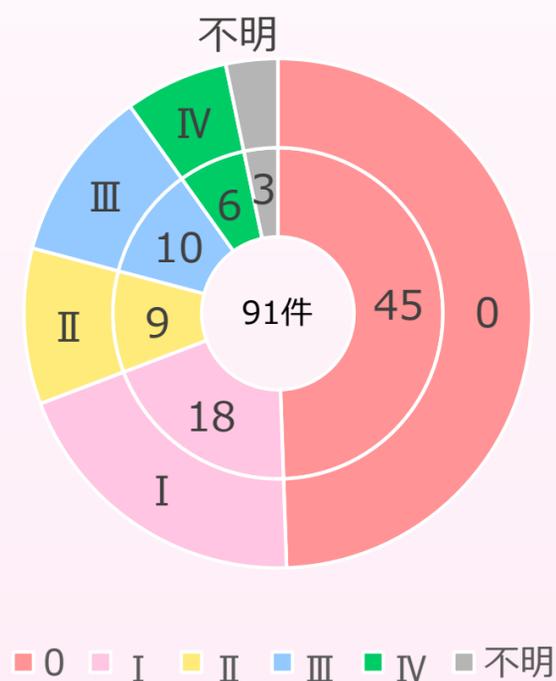
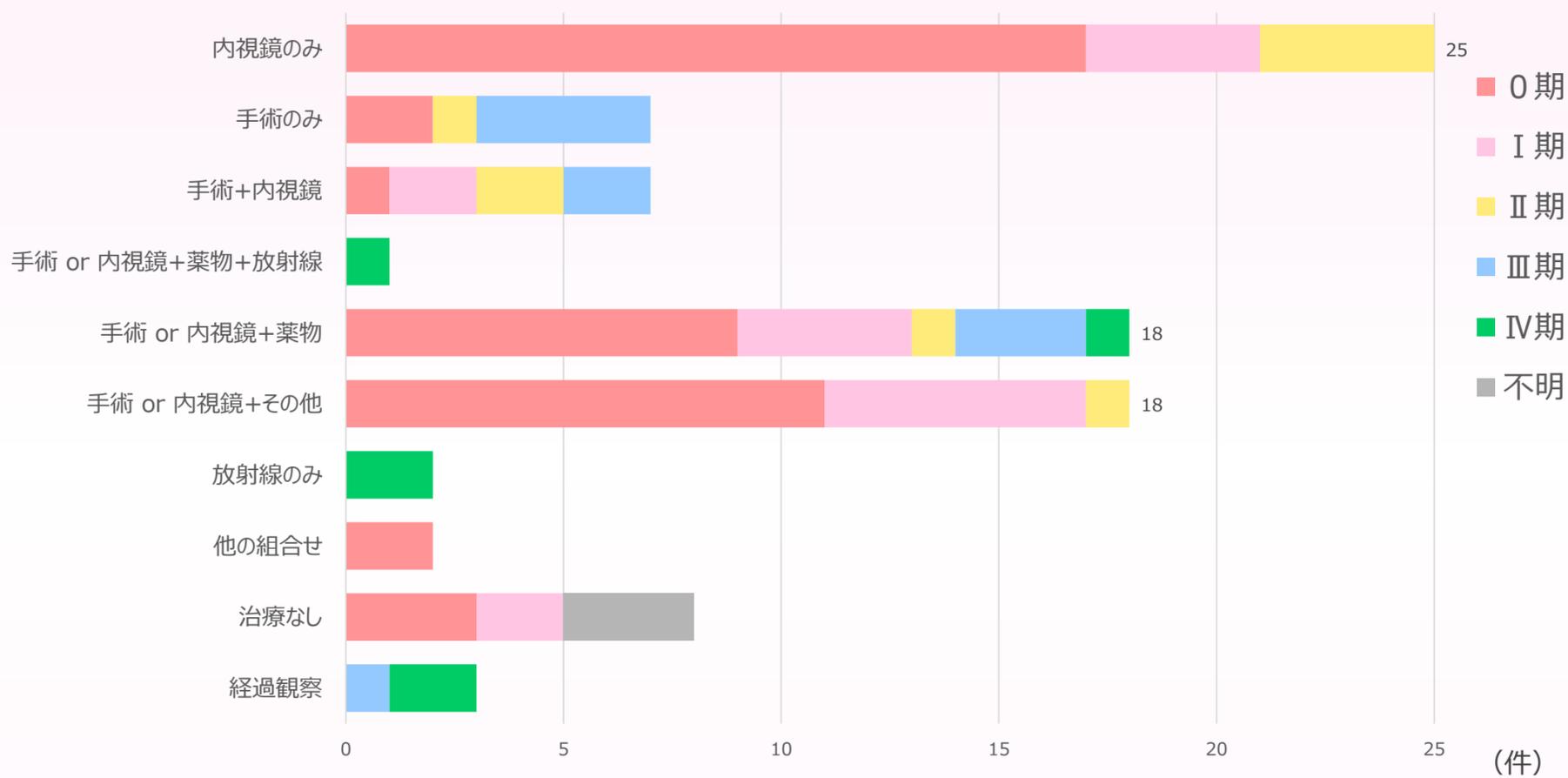
## 2022年 悪性リンパ腫 総合ステージ×治療方法



◆ 当院で5番目に多い部位です

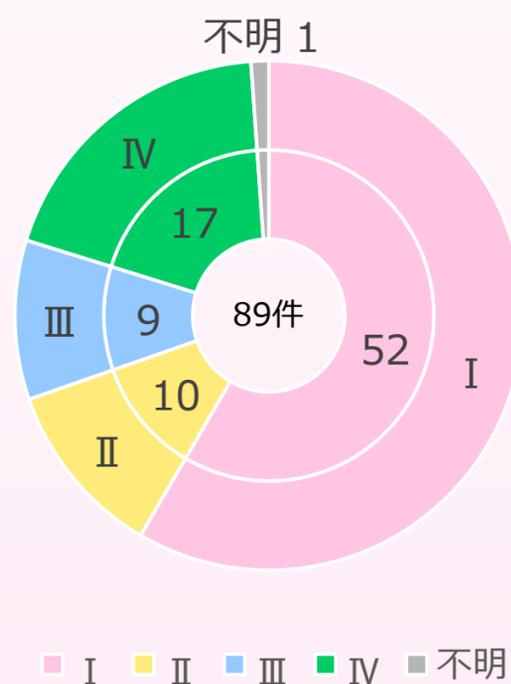
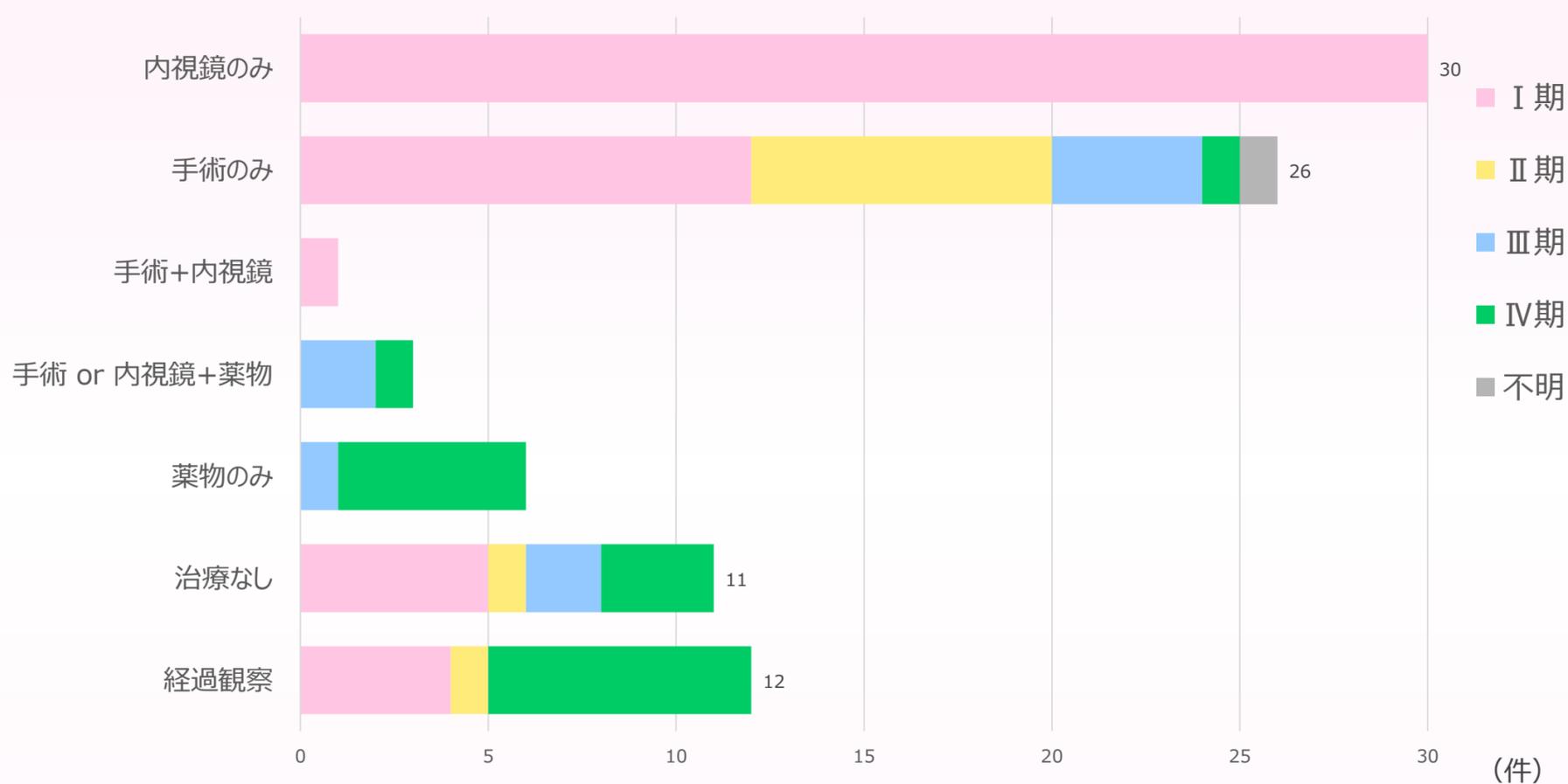
◆ 男性が46.2%，女性が53.8%でした

## 2022年 膀胱 総合ステージ×治療方法



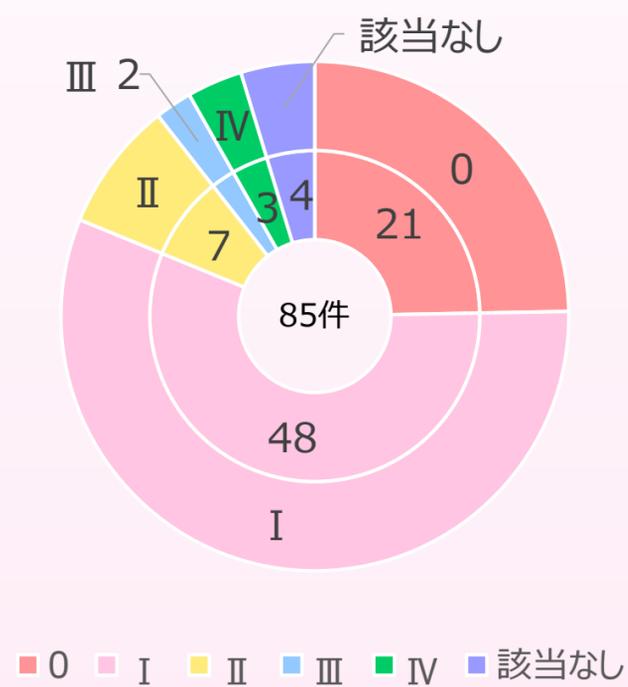
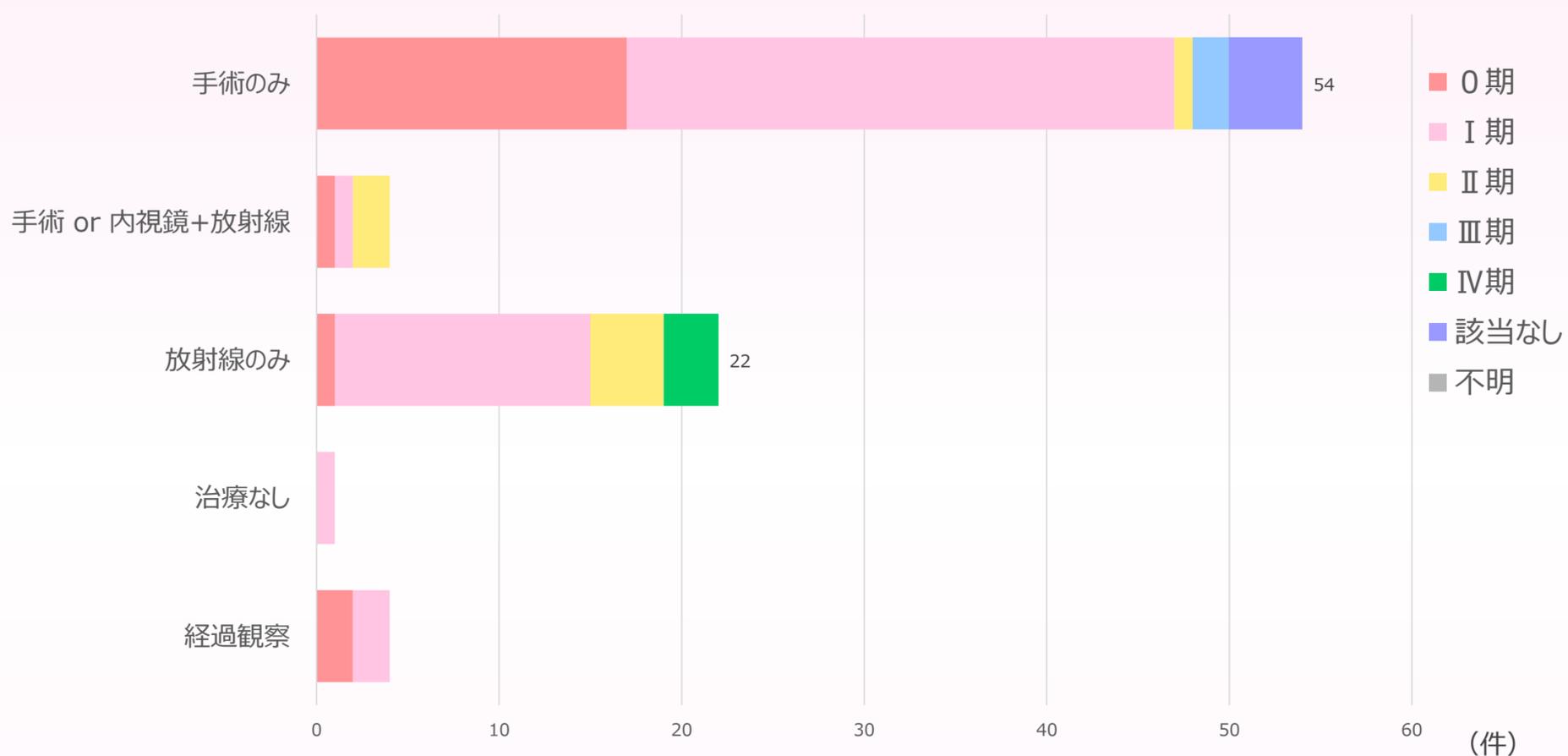
- ◆ 当院で6番目に多い部位です
- ◆ 男性73.6%，女性26.4%でした

## 2022年 胃 総合ステージ×治療方法



- ◆ 当院で7番目に多い部位です
- ◆ 男性が78.7%，女性が21.3%でした

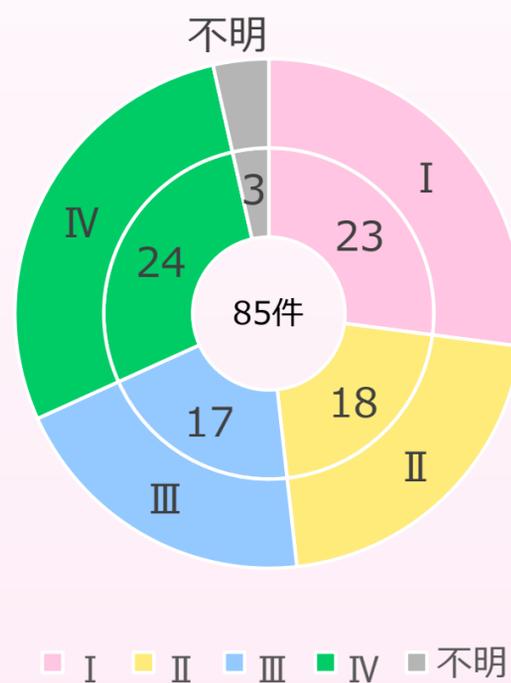
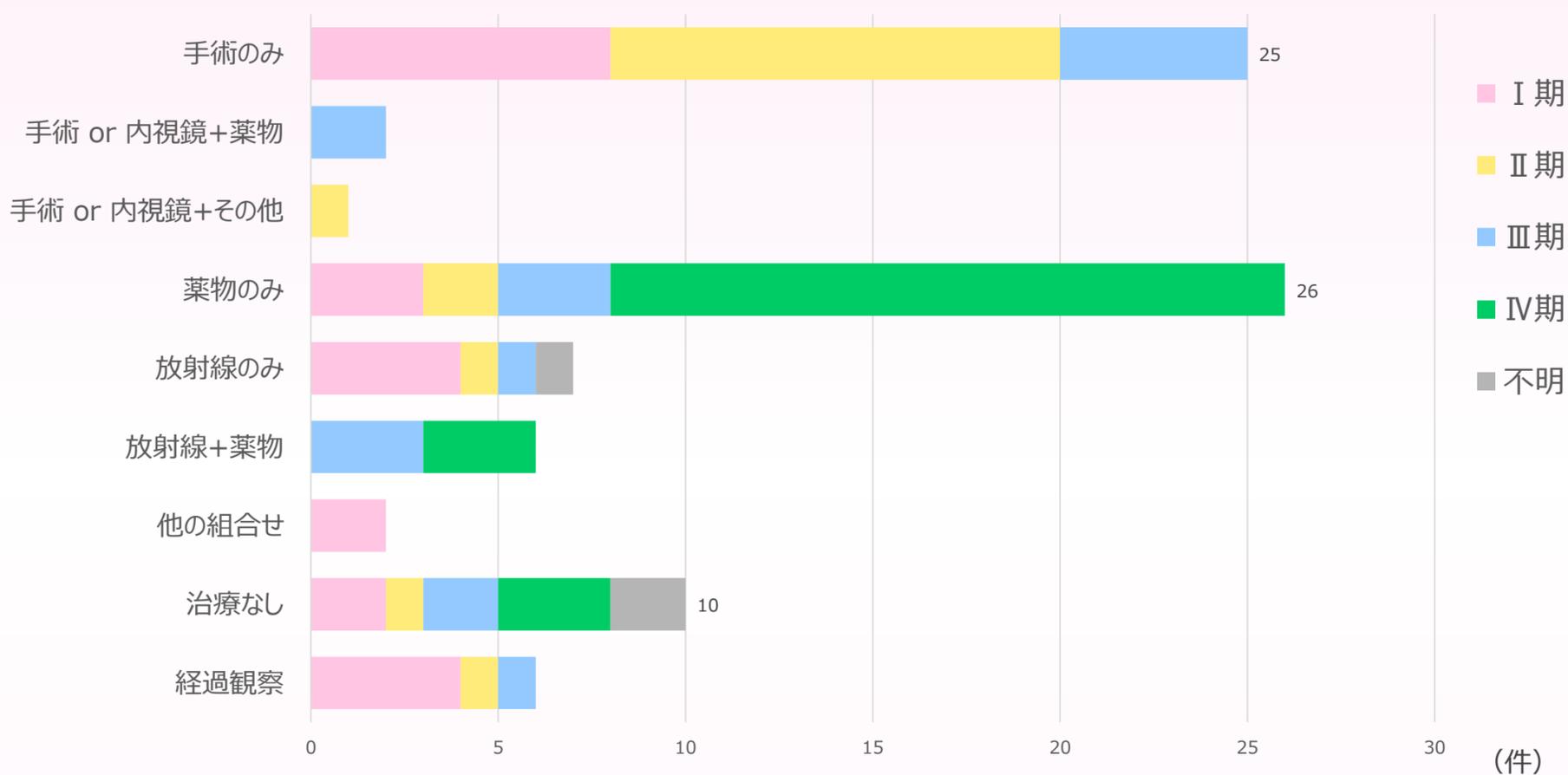
## 2022年 皮膚 総合ステージ×治療方法



◆ 当院で8番目に多い部位です

◆ 男性が44.7%，女性が55.3%でした

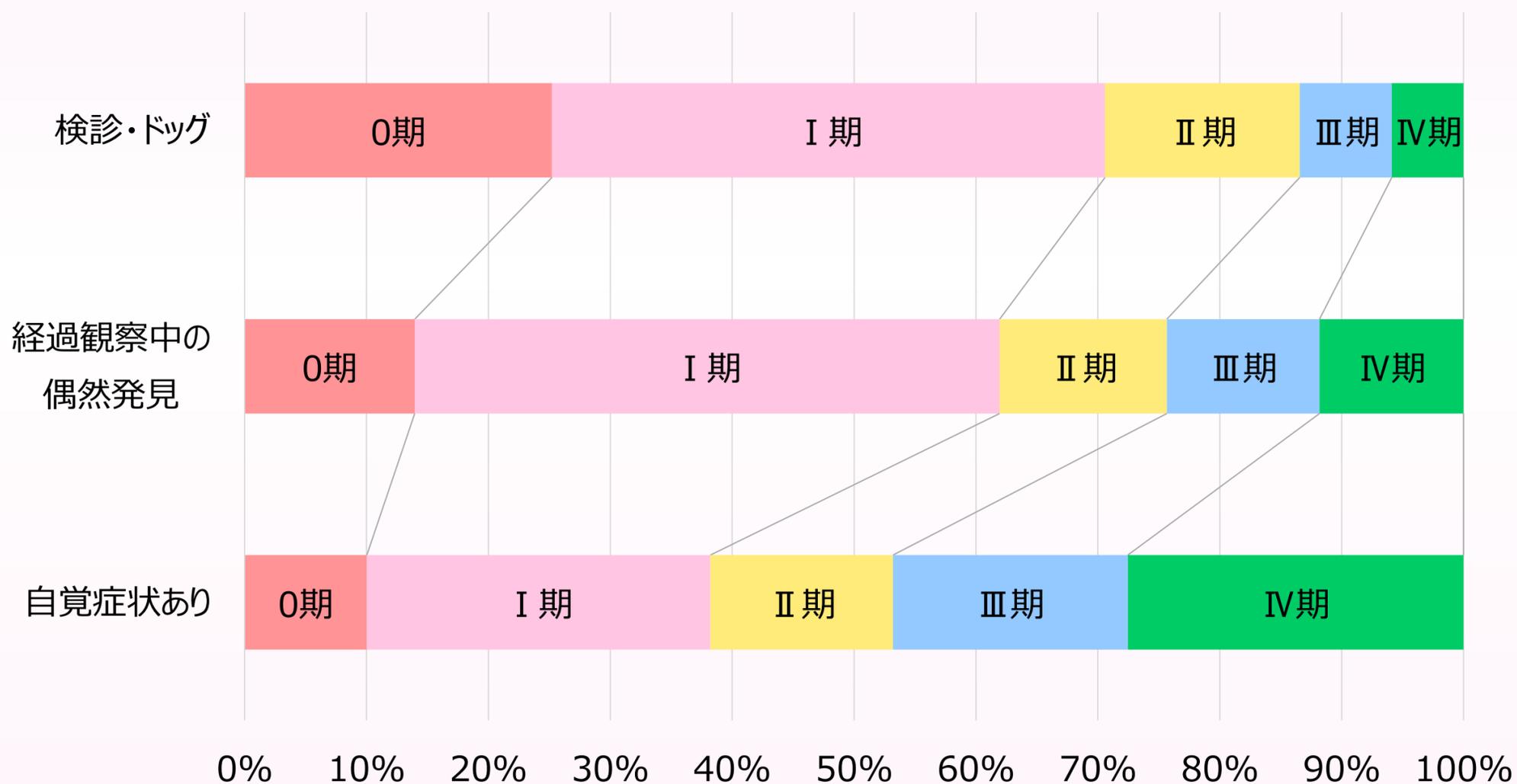
## 2022年 前立腺 総合ステージ×治療方法



◆ 当院で9番目に多い部位です

◆ 男性特有の疾患です

## 検診や人間ドックは早期発見につながります



- ◆ 検診・ドックでは、早期がん（0期・I期）が多く見つかりました。おもに、乳房・大腸・子宮頸部・肺・気管支でした。
- ◆ 治療後も定期的に経過観察をすることで、他のがんを早期に発見することができます。
- ◆ 自覚症状がある場合、進行したステージでみつかることが多くなります。

皆さまには、お住まいの市町村の検診  
や人間ドックの定期的な受診をおすすめ  
いたします。